

おんだんかぼうし 地球温暖化防止・ゼロカーボンシティに向けて！

・地球温暖化とは？

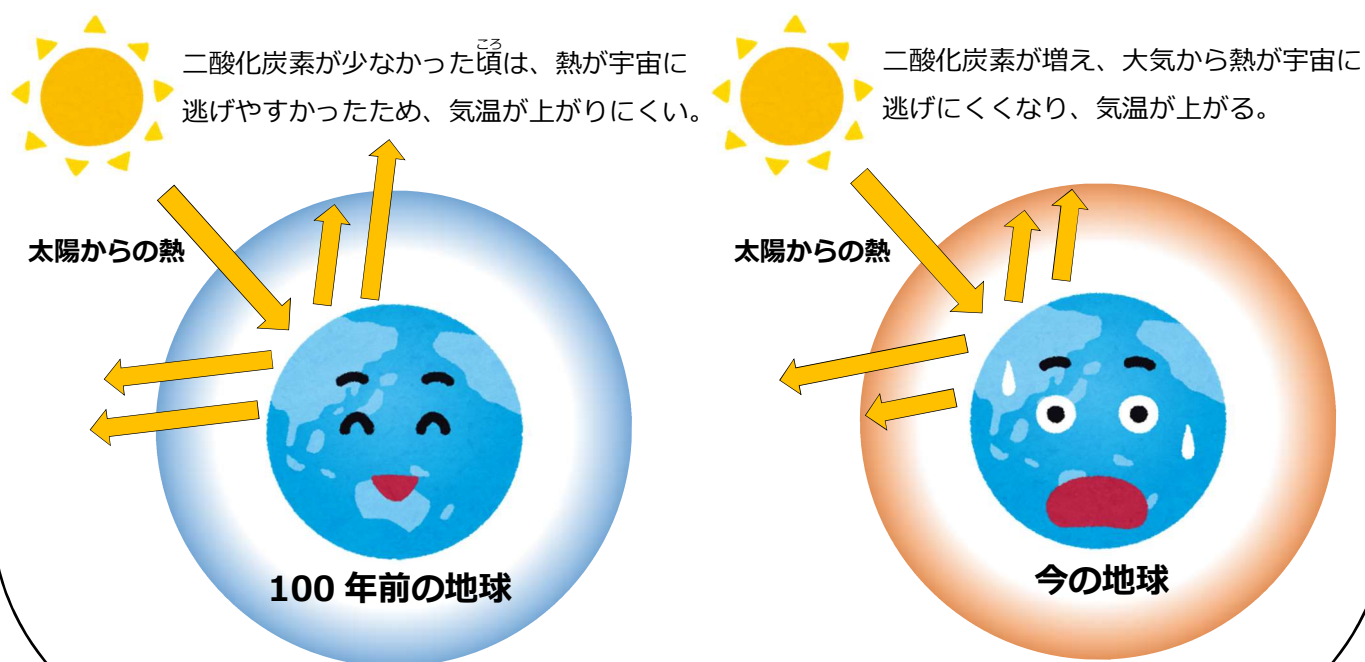
地球を包んでいる大気には、温室効果ガスという太陽からの熱の一部を地球から逃がさないようにし、地球の気温を人間が生活しやすい温度にしてくれるガスが含まれています。

このガスがないと気温がとても下がってしまい、多くの生き物が死んでしまいます。

反対にこのガスが増えすぎると、太陽からの熱が宇宙に逃げ出せなくなり、気温が上がりすぎてしまいます。これが「地球温暖化」です。

温室効果ガスには、二酸化炭素やメタン、フロンなどの7種類のガスがあります。その中でも「二酸化炭素」は1番排出量が多く、温暖化への影響が大きいものです。この二酸化炭素は、石油や石炭を使う（燃やす）ことによって排出されています。

世界の二酸化炭素排出量は100年前と比べると12倍にもなっていて、このままだと地球の気温はもっと高くなると予想されています。



・地球温暖化の影響^{おんだんか えいきょう}

地球温暖化による影響は、すでに世界中で起きています。

このまま地球温暖化が進むと、もっと大きな環境問題^{かんきょう}につながってしまいます。



いじょうきしょう
異常気象の発生

冬が暖かい。突然^{とつぜん}の強い雨で
洪水^{こうずい}が発生する。雨が降らない
日が続^{つづ}き干ばつ^{かん}になるな
ど。こうした異常気象が発生し
て、大きな被害^{ひがい}につながって
いきます。



生物がいなくなる

温暖化の影響によって、サンゴ
が白化^{はっか}して死^{げんしょう}んでしまう現象
が起きています。他にもたくさ
んの動物や植物が急な気温の
変化^{へんか}によって死んだり、枯れ
たりしてしまいます。



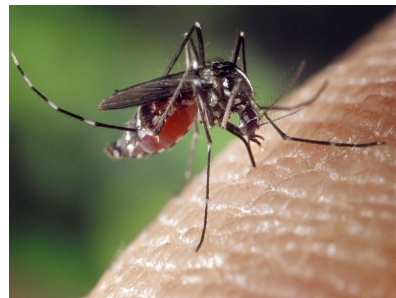
りくち しず
陸地が海に沈む

なんきょく と
南極の氷が溶けて海の
水が増えると、砂浜^{すなはま}や低
い土地、小さな島が海に
沈んでしまいます。



しょくりょう
食料が足りなくなる

干ばつや洪水などの発生
や、気温の上昇^{じょうしょう}によっ
て作物が育たなくなり、
食料が不足^{ふそく}していきま
す。



でんせんびょう ふ
伝染病が増える

ねったいちいき
熱帯地域でしか発生しな
かったマラリアやデング
熱などの伝染病が流行し
てしまいます。

※出典 1：一般財団法人消防防災科学センター 出典 2：全国地球温暖化防止活動推進センター

・ 地球^{おんだんか}温暖化を止めるためには？

これから大きな被害^{ひがい}にならないように、地球温暖化の一番の要因^{よういん}である二酸化炭素^{にさんかたんそ}を減^へらす取り組みが世界中で進められています。

家庭でも簡単^{かんたん}に温暖化対策^{たいさく}をすることができますので、実際^{じっさい}に取り組んでみましょう。



使っていない電気は消すようにしましょう

ムダな電気を使うことによって温暖化を進めることになってしまいます。
使っていない部屋の電気や見ていないテレビを消すなど、節電^{せつでん}を心がけましょう。



エアコンの温度は適温^{てきおん}にしましょう

エアコンを効かせすぎるとたくさんの電気を使ってしまう。
室内温度を適温にするために、夏は 28℃、冬は 20℃を目安^{めやす}に設定^{せつてい}しましょう。



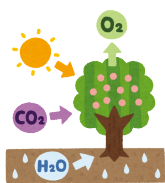
ごみを減らしましょう

ごみを処理^{しり}するために燃やすことにより二酸化炭素^{にさんかたんそ}が排出^{はいしゅつ}されています。
ごみを出す量^{りょう}を減らしましょう。



食べ物のムダ（食品ロス）をなくしましょう

食べ物を作ったり、残った食べ物を処分^{しよぶん}する場合にも二酸化炭素が排出されています。
食べる分だけを用意し、食品ロスをなくしましょう。



植物を増やしましょう

植物は光合成^{こうごうせい}によって二酸化炭素^{にさんかたんそ}を吸収^{きゅうしゅう}してくれます。
植物を大切にしましょう。

地球温暖化を止めるために、みんなができることは他にもたくさんあります。どんなことをすればいいか、みんなで考えてみましょう。

・食品ロスとは？

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことを言います。日本では年間612万^{トン}もの食品ロスが発生しており、これは1人当たりが毎日お茶碗1杯分のご飯を捨てているのと同じ^{りょう}量です。

食品ロスは、食べられる食べ物を捨てることがもったいないというだけでなく、エネルギーの^{ろうひ}浪費や^{かんきょう}環境負荷の増大、世界の^{しょうりょう}食糧不足にもつながっています。そのため、この問題を^{かいけつ}解決するために世界では様々な取り組みが行われています。



食品ロスを^へ減らすためには、一人ひとりの取り組みが大切です。

買いすぎない・使いきる・食べきる の3つのポイント^{いしき}を意識して、今すぐ^{じっせん}実践してみましょう。

買いすぎない



買い物に行く前に家にある食材^{かくにん}を確認し、買うものをメモしてから出かけましょう。

また、割引商品^{わりびき}のまとめ買いは、ムダにならないようにするために、使い切れるか一度考えてから買いましょう。

使いきる



早く食べるものを意識して、残^{のこ}った食材を使いましょう。

消費期限^{しょうひきげん}とは「食べても安全な期限」、

賞味期限^{しょうみきげん}とは「おいしく食べることができる期限」です。

賞味期限は過ぎても^すすぐに捨てず、自分で食べられるか^{はんだん}判断してみましょう。

食べきる



作った料理^{りょうり}が余^{あま}ってしまうと食品ロスになってしまいます。

食べきれる分だけ作ることや、料理は少なく^も盛りつけをすることを意識してみましょう。

・ 焼 却 センターの仕組みと発電

富士山エコパーク焼却センターは、ごみの焼却処理施設です。

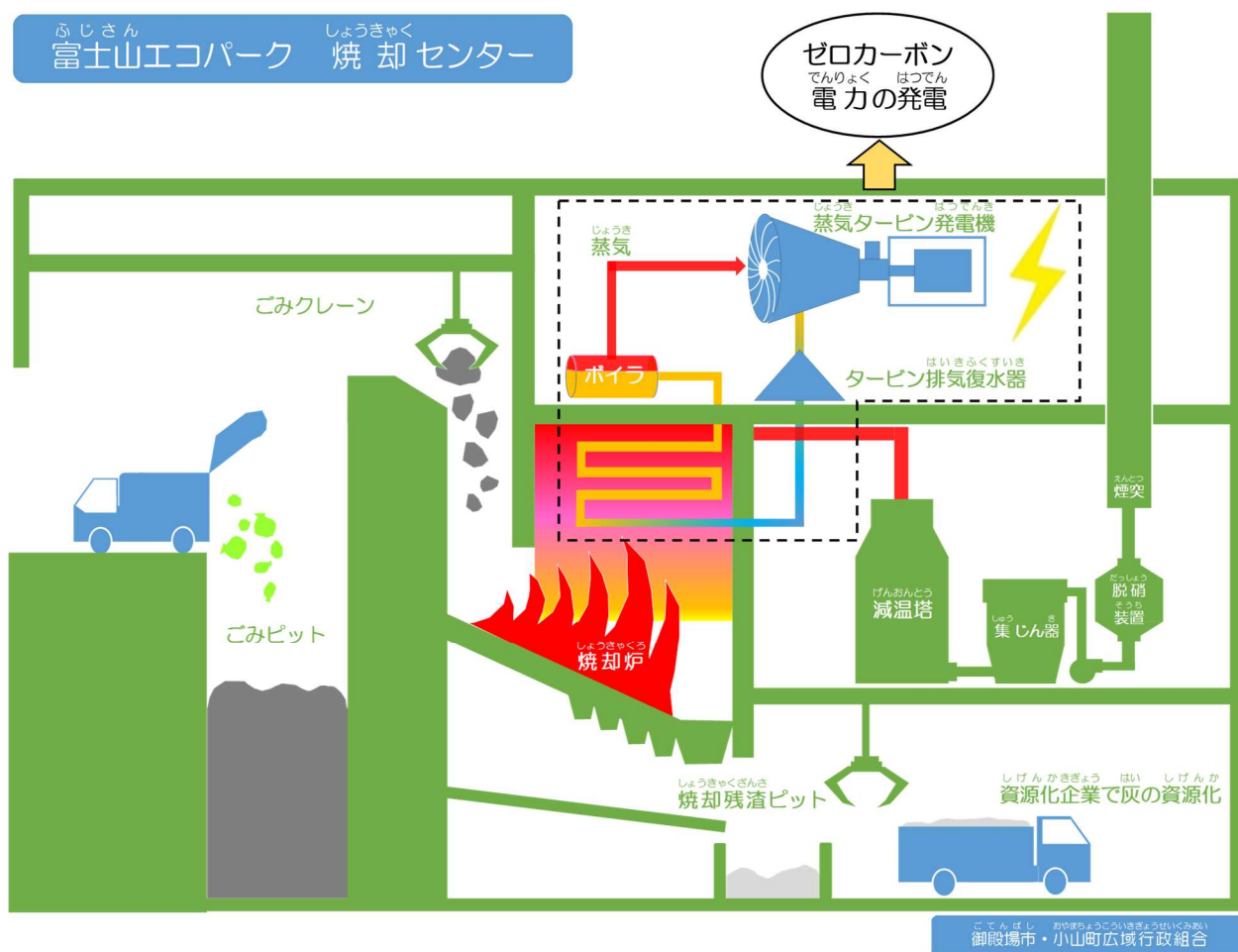
ここでは1日に143^{トン}のごみを焼却処理することができます。

また、焼却炉でごみを燃やす際に出る熱を利用して電気を作る「蒸気タービン発電機」が設置されています。

みなさんがいつも使っている電気は、ガスや石炭などを燃やして作られているので二酸化炭素が排出されています。

一方、焼却センターで発電された電気は、ごみを燃やすときに発生する本来捨てられてしまう熱を利用して作られているので、電気を作るために二酸化炭素は排出されていません。そのため、「ゼロカーボン電力」と呼ばれています。

ここで発電した電気は、富士山エコパーク内で使用され、余った分は電力会社へ売却しています。



・御殿場市の取り組み

地球温暖化を止めるためには、二酸化炭素の人為的な排出量が、植物が吸収する量と同じかそれ以下（実質0）になる必要があります。

御殿場市では、令和2年2月3日に静岡県内で初めて、2050年までにこの状態にすることを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」をしました。

ゼロカーボンとは、二酸化炭素の排出量が実質0になることです。

①御殿場市施設へのゼロカーボン電力供給

令和3年3月1日から、焼却センターで発電された電気を、御殿場市内の36施設で使うことになりました。この中には、みなさんの小中学校も含まれています。

焼却センターで発電された電気は、発電のために二酸化炭素を排出しないゼロカーボン電力であり、環境にやさしいものです。この取り組みによって、二酸化炭素は1年間に約4,000t削減することができます。

さらに、市内で生産された電気を市内で使うことにより、エネルギーのロスが少ない地産地消となっていることから、日本でも数少ない先進的な取り組みとなっています。



②スマートファシリティ（照明の自動制御）の普及促進

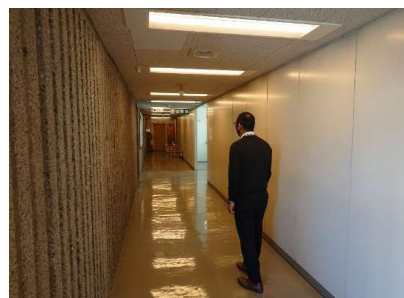
天井に付けられたセンサーによって、人がいる/いない、明るさを感知し、LED照明を最適な明るさに自動制御する技術が開発されています。

照明の色合いを変えることで帰宅を促し、節電・省エネ・働き方改革に役立てることもできるため、オフィスなどへの普及が期待されています。

御殿場市役所の本庁舎内で、企業と連携した活用が行われています。



センサーとLED照明



夕方には帰宅を促す色合いに変化

③ 燃料電池自動車・水素ステーションの活用

燃料電池自動車は、水素と酸素を化学反応させる「燃料電池」によって発生する電気の力で走る電気自動車です。

これまでの自動車と異なり、走行中も二酸化炭素を全く出さず、発電する過程でも二酸化炭素を出さないため「究極のエコカー」と呼ばれます。

御殿場市では環境に優しい自動車の普及を後押しするため、市内への水素ステーション整備に協力するとともに、企業の協力により市役所でも燃料電池自動車 1 台を活用しています。



市役所にある燃料電池自動車



水素ステーション
(御殿場インター付近)

・できることから始めよう！

海洋プラスチックごみ防止 6 R 県民運動

静岡県では、ごみを減らすために必要な今までの 3 R に、プラスチックごみの発生抑制や海洋流出防止のために新しく 3 つの R を加えて、静岡県独自の「6 R」として取り組んでいます。その 6 つの言葉は、

- ①リデュース (Reduce) ②リユース (Reuse) ③リサイクル (Recycle)
- ④リフューズ (Refuse) ⑤リターン (Return) ⑥リカバー (Recover)

英語で書くと文字の先頭がみんな「R」なので、6 R と呼んでいます。



エスディージーズ

・SDGsとは？

英語のSustainable Development Goalsの略で、日本語では「持続可能な開発目標」と言われており、「人間が地球ですずっと暮らしていけるような世界をつくるための目標」のことを意味しています。

世界には地球温暖化・気候変動をはじめ、貧困や紛争、資源の枯渇などの様々な問題があります。SDGsは、この問題に危機感を持った世界のリーダーたちが集まり、解決策として2015年に国連総会で決められた17の目標です。世界中で、これらの目標を実現するために様々な活動が行われています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



・おわりに

残念ながら今の取り組みだけでは、二酸化炭素の排出量が実質0になるゼロカーボンシティを実現することはできません。

そのため、二酸化炭素を排出しない電気自動車の普及や太陽光発電など自然エネルギーを利用すること、LED照明などによる省エネルギー化などを進めることが必要です。

また、二酸化炭素を吸収してくれる森林を守ることでも大切です。樹木は20歳をピークに二酸化炭素の吸収量が減っていくことから、定期的に植え替えることも必要となります。

地球温暖化を防ぐために、みんなで力をあわせて取り組みましょう。

発行：御殿場市環境部環境課

〒412-8601 静岡県御殿場市萩原 483 番地

TEL：0550-83-1212(代)

URL：http://www.city.gotemba.lg.jp/



HP



LINE



Instagram



twitter



facebook